



持続可能でしなやかな社会を 実現する地域環境学

受講案内

2015年9月の国連サミットにおいて持続可能な開発に向けて達成すべき17の目標としてSDGs (Sustainable Development Goals) が採択され、「持続可能な社会」の重要性が改めて認識されています。また、近年では気候変動や災害などに対して弾力的に対応できる「強靱でしなやかな社会」の実現が望まれています。本講座では、「しなやかで持続可能な地域環境の創成」に向けた最新の研究成果を易しく解説しながら、自然科学、社会科学の両面からその実現について考えていきたいと思います。

日 時 2019年8月3日(土)、8月4日(日) 受付 9:45~
 会 場 岡山大学 環境理工学部棟1階104講義室(岡山市北区津島中3-1-1)
 対 象 中学生・高校生・大学生、および一般の方
 定 員 80人
 受 講 料 無料

講義 番号	講義 月日	講義時間 (質問時間含む)	タイトル	講師
①	8月 3日 (土)	10:15 - 11:45	窒素循環からみた農業と環境の関わり	教授 前田 守弘
②		13:00 - 14:30	コハクチョウの越冬を利用した水稻栽培の可能性	准教授 宗村 広昭
③		14:45 - 16:15	小水力を地域で創る・守るー中国地方の小水力ー	准教授 本田 恭子
④	8月 4日 (日)	10:15 - 11:45	宇宙から雨・土壌水分をモニタリングする ー人工衛星による地球観測ー	助教 辻本 久美子
⑤		13:00 - 14:30	豪雨土砂災害について考える	教授 西村 伸一
⑥		14:45 - 16:15	合併後の過疎地域における「地方創生」の社会的条件	教授 金 科哲

●申込み方法

受付期間 : 2019年6月17日(月) ~ 7月12日(金) 岡山大学 公開講座
 申込方法 : 岡山大学公開講座の案内ページ (右記のQRコード、<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/koukaikouza.html>) からWeb申込み、それができない場合は、
 下記受講申込書の郵送または持参 ※お電話での予約、申込みは出来ません
 † 郵送…返信用封筒: 82円切手を貼り、返信宛先を明記したものを同封のごと(消印有効)
 † 持参…9時~12時, 13時~17時の間にお越しください。(土・日・祝日を除く)
 申込先及び
 問い合わせ先 : 岡山大学自然系研究科等総務課総務グループ (工学部1号館1階)
 TEL : 086-251-8811 e-mail : kikaku@adm.okayama-u.ac.jp



2019年度 岡山大学環境理工学部公開講座

持続可能でしなやかな社会を実現する地域環境学 受講申込書

受講番号	氏名 フリガナ	性別	年齢	職業/学校名・学年	備考	
		男・女	歳		※修了証書 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	※駐車券 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要
現住所	郵便番号 〒	メールアドレス ☎:				
	電話番号 ☎:					

(注) 太枠の中のみ記入してください。(職業欄は、差し支えなければ記入してください。)
 申込書はお一人につき一枚必要です。申込者が複数の場合は、コピーしてご使用ください。
 ご記入いただきました個人情報につきましては、本講座の受講管理以外に使用することはありません。

岡山駅からのご案内

- JR岡山駅運動公園口（西口）バスターミナル22番のりばから岡電バス【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車、「津島東三丁目」で下車（バス所要時間約15分）
※お帰りは、「岡大東門」から岡電バス【47】系統「岡山西口」行きに乗車（バス所要時間約10分）
- JR岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル7番のりばから岡電バス
【16】系統「津高台団地・半田山ハイツ」行き、
【26】系統「岡山医療センター国立病院」行き、
【36】系統「辛香口」行き、
【86】系統「運転免許センター」行き
のいずれかに乗車、「岡山大学筋」で下車、徒歩約15分（バス所要時間約10分）
- JR岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル13番のりばから岡電バス
【17】系統「御野校前・妙善寺」行き、
【67】系統「榊原病院前・妙善寺」行き
のいずれかに乗車、「岡大東門」で下車（バス所要時間約30分）
- 岡山駅運動公園口（西口）広場2Fタクシー乗り場から約7分
- JR津山線「法界院駅」で下車、徒歩約10分



岡山大学 アクセスマップ

